

ワールドインテリアウィーク 2022

「World Interiors Day」

2022/5/28 Sat.

デザインシンポジウム

オンラインセミナー

14:00-16:10

2022年 世界共通テーマ

PRIDE OF THE PAST,
AN INCENTIVE FOR THE FUTURE

うけつぐ伝統～あらたな試み

WIW

World Interiors Week 2022 in JAPAN

「人」と「暮らし」を「デザイン」でつなぐ国際イベント

開催期間 5/21 Sat - 5/29 Sun

IFI International Federation
of Interior Architects/Designers
(国際インテリアアーキテクト/デザイナー団体連合)

JID 公益社団法人日本インテリアデザイナー協会
Japan Interior Architects/Designers' Association

JDP 公益財団法人日本デザイン振興会
Japan Institute of Design Promotion

[企画・運営]

World Interiors Week in JAPAN 実行委員会
(WIW) www.wiwjapan.org

公益社団法人日本インテリアデザイナー協会
(JID) www.jid.or.jp

公益財団法人日本デザイン振興会
(JDP) www.jidp.or.jp

ワールドインテリアウィーク(略称:WIW)は、IFI(国際インテリアアーキテクト/デザイナー団体連合)が、全世界共通のテーマでインテリアデザインの果たす役割について考える日として、毎年5月の最終土曜日に設定している“WORLD INTERIORS DAY”にちなんで、全国規模で展開するウィーク・イベントです。今年のテーマは、“PRIDE OF THE PAST, AN INCENTIVE FOR THE FUTURE”この主旨に賛同して全国で展開されるWIWのオンラインイベントに参加していただき、私たちにとって最も身近な日常の暮らしを見つめ直す機会としていただければ幸いです。

World Interiors Week (WIW) is a nationwide one-week event in connection with IFI (The International Federation of Interior Architects/Designers), holding “WORLD INTERIORS DAY” every year set on the last Saturday of May to think about the role of interior designs on common themes of the world. WIW in Japan is held under the theme “PRIDE OF THE PAST, AN INCENTIVE FOR THE FUTURE”. We hope this will be an opportunity for you to rethink of our most familiar daily life by joining the online events throughout Japan.



World Interiors Week 2022 in JAPAN

ワールドインテリアウィークインジャパン 2022 ご挨拶

1968年、一人の紙漉き職人に出会いました。当時、和紙は衰退から壊滅の真っ只中という危機を知りました。ちょうど1970年、ミラノの照明器具会社からデザインを任せられ、照明器具の試作を新製品の会議に出品。会議の席でオーナーが和紙のシェードの光が美しい、と言った一言で製品として発表されました。職人が漉いた和紙の照明は「TAKO」「KYO」と名付けられ、イタリアから発売され、ミラノ唯一のデパート「リナシェンテ」にコーナーが登場。今、使えるものをつくることの大切さを知りました。もともとSDGs、持続可能なものづくりは、時代を越えて日本の暮らしにおいて常に大切にされているコンセプトでもありました。「すてきな暮らし」が、これからの生活文化や経済産業の土台となるよう願っています。

喜多 俊之
ワールドインテリアウィークインジャパン実行委員長

Greetings for World Interiors Week in JAPAN 2022

In 1968, we met a papermaker from whom we learned that *washi* (Japanese paper) was following a course of decline if not extinction. Around the same time in 1970, commissioned by a Milanese company, we introduced a prototype of a lighting fixture at a conference for new products. By the company owner commending the beauty of the light glowing through the *washi* shades, the product was greenlit and launched. The *washi* lighting was named TAKO and KYO, which was released first in Italy and introduced at Rinascente, the only department store in Milan then. From this experience, we have learned the importance of creating products that can be used right away. Meeting the Sustainable Development Goals (SDGs), or manufacturing sustainably, had originally been a concept that was prioritized in the Japanese lifestyle. We hope the “graceful living” we offer will become the foundation for future lifestyle culture, industry, and economy.

Toshiyuki Kita
WIW Chairman of the Executive Committee

「World Interiors Day 2022」デザインシンポジウム

“PRIDE OF THE PAST, AN INCENTIVE FOR THE FUTURE”

うけつぐ伝統～あらたな試み

2022年5月28日(土) 14:00-16:10 ZOOMウェビナー事前登録制(視聴無料)

国際デザイン・リエゾンセンターを拠点としてZOOMウェビナー配信(オンライン)

『World Interiors Week 2022 in JAPAN』では「うけつぐ伝統～あらたな試み」というタイトルを設定し、日本の伝統的な空間の利用の仕方、民藝運動と地域文化、土地の風土や人々の暮らしから、年月を経た魅力を知り新しい価値観を再考します。ゲスト講師のレクチャーと事例と共に、これからの暮らしにおいてインテリアデザインが果たすべき役割とは、あらたな試みは何を意味するのか？

トークセッションを通じて「未来へのインセンティブ」を探求していきます。『World Interiors Day 2022』デザインシンポジウムにあなたをご招待いたします。WIWは、創造性に富んだ社会への構築とインテリアデザインの向上ならびに住宅関連企業など産業全体に反映し発展の寄与することを期待しています。またIFIのメンバーであるJIDとJDPIはグローバルプラットフォームの一翼を担い日本から「デザイン力」を発信します。

オンラインプログラム 2022年5月28日(土)14:00-16:10

1. デザインシンポジウム開会挨拶



喜多 俊之 TOSHIYUKI KITA
WIW 実行委員長/元JID理事長/大阪芸術大学 教授/
喜多俊之デザイン 代表

2. ゲスト講師によるプレゼンテーション

3. 事例紹介 (事前収録VTR / 映像提供 by jpdesigntv)

京都府東山区「ザ・ホテル清龍 京都清水」/
ナビゲート 小坂竜 (乃村工芸社 A.N.D. 代表)

4. ゲスト講師とのトークセッション



コメンテーター
丹羽 浩之 HIROYUKI NIWA
公益社団法人日本インテリアデザイナー協会 理事長



ファシリテーター
井出 昭子 AKIKO IDE
公益社団法人日本インテリアデザイナー協会 前副理事長



総司会
津村 真紀子 MAKIKO TSUMURA
公益財団法人日本デザイン振興会 事業部長

講師プロフィール



岩佐 十良氏 TORU IWASA
クリエイティブディレクター/編集者/
株式会社自遊人 代表取締役

武蔵野美術大学在学中の1989年にデザイン会社を創業し、のちに編集者に転身。2000年、雑誌『自遊人』を創刊。2004年には拠点を東京から新潟・南魚沼に移転。そのライフスタイルが目ざされ「情熱大陸」に出演。2014年、「里山十帖」開業後はリアルメディアとしての宿泊施設を多数手掛け、「プロフェッショナル 仕事の流儀」にも出演。主な仕事に「えちごきめきりゾート 雪月花」「山形産 瀧波」など。多摩美術大学客員教授。

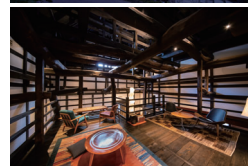


濱田 琢司氏 TAKUJI HAMADA
関西学院大学文学部 教授/博士(地理学)

栃木県生まれ。関西学院大学大学院文学研究科博士課程後期課程修了。博士(地理学)。神戸大学助手、南山大学准教授などを経て、2019年より現職。専門の地理学・地域文化論の立場から民藝運動や濱田庄司について研究している。著書に、『民藝運動と地域文化 民陶産地の文化地理学』(単著, 思文閣出版), 『民藝運動と建築』(共著, 淡交社), 『現代観光地理学への誘い』(共著, ナカニシヤ出版)などがある。



里山十帖



濱田庄司邸正面より 1960年頃



濱田庄司邸母屋室内 1960年頃

視聴お申込みは公式ウェブサイトから www.wiwjapan.org

お問合わせ:公益社団法人日本インテリアデザイナー協会(JID) Tel:03-5322-6560 E-mail head@jid.or.jp

お申込み
QRコード

後援(予定): 経済産業省/旭川市/神戸市/名古屋市/公益社団法人インテリア産業協会/公益社団法人日本建築家協会/公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会/公益社団法人日本グラフィックデザイン協会/公益社団法人日本サインデザイン協会/公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会/公益社団法人日本パッケージデザイン協会/公益社団法人商業施設技術団体連合会/一般社団法人日本空間デザイン協会/一般社団法人日本商環境デザイン協会/一般社団法人日本インテリアプランナー協会/一般社団法人日本テキスタイルデザイン協会/一般社団法人日本インテリア協会/一般社団法人日本建築材料協会/株式会社国際デザインセンター

